

高齢者の食支援研修会のご案内

無料

今、全国でフレイルの概念が広まり市民レベルでのフレイル予防が大変な勢いで広がっています。フレイル予防対策の柱の一つに、栄養と口腔機能があります。医療介護に目を向けてみても外来・在宅の患者さんの多くに低栄養がベースに複数のリスク因子が重なり機能障害に陥っている状況があります。

機能障害の予防・回復には、栄養リハビリテーションの実践が重要だと考えています。そこで、山梨県歯科医師会では3回シリーズで栄養とリハビリについての実習を踏まえた研修会を企画いたしました、多職種の方々と一緒に学び、協働実践に繋がればと考えています。ぜひ多くの方のご参加をお待ちしております。

【対象】 歯科医師、歯科衛生士、医師、看護師(訪問看護・病院)、管理栄養士、ケアマネ 等

【日程】 3日間(講義1日・実習2日) 各日程とも、10:00~13:00での開催

- 1.開会セレモニー(10分)
- 2.講演(155分/15分程度の休憩含む)
- 3.質問応答(15分)

【場所】 山梨県流通センター

山梨県中央市山之神流通団地 2-6-1 TEL:055-273-4711

【内容】



<日程 1> **講義** 10月28日(日)

愛知医科大学緩和ケアセンター・栄養治療支援センター講師 前田 圭介 先生
『高齢者の低栄養と摂食嚥下障害』

- ・栄養管理とリハビリテーション
- ・摂食嚥下リハビリテーションを通しての多職種の協働 等

<日程 2> **講義・実習** 11月18日(日)

公立能登総合病院歯科口腔外科 診療部長 長谷 剛志 先生
『高齢者の「食」を多角的に観る!診る!看る!』

～「食べる力」の見える化と多職種連携の鍵とは～』

- ・食支援における多職種連携
- ・歯科医療の究極としての「口から食べる」に拘る 等

<日程 3> **講義・実習** 12月2日(日)

地域ケアステーションはらぺこスパイス 室長 奥村 圭子 先生
『新しい時代の管理栄養士の役割と実践(仮題)』

- ・訪問栄養の実践についてのデモンストレーション
- ・管理栄養士からの多職種連携における食支援への提言 等

山梨県歯科医師会（佐藤） 行
FAX：055-253-0854

平成30年度 高齢者の食支援研修会 参加申込書

所 属： _____

住 所： _____

申込代表者： _____

連 絡 先： _____

下記欄に参加者の氏名をご記入いただき、山梨県歯科医師会（FAX：055-253-0854）までお送りください。

No.	氏 名	職 種	都合の悪い日程があれば ご記入ください。
1			
2			
3			
4			
5			

*定員になり次第、受付を終了させていただきます。定員漏れの場合はご連絡させていただきます。

【 申込み締切 平成30年10月19日（金） 】